夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

水道七月から通水
待望の鎌田山工事近く完成

二カ年にわたり工費三千万円余を支出して工事を急いでいた鎌田山上水道拡張工事は、予定の四月が一、二月の悪天候に支配されて延々となり結局六月中には完成し、七月一日から通水といううれしい運びとなつた

この工事は一時一部市民間から反対され、このようなぼう大な金を投じて工事をする必要はないというので、相当やかましく当局を攻撃したのであつたが、当時の市長鈴木辰三郎氏は敢然としてこの工事に着手したもので

二カ年間の工事中には、水中の工事であるため度々難工事に襲われたが、請負業者の努力によつて漸くその実が結ばれようとしていると喜びを語つていた

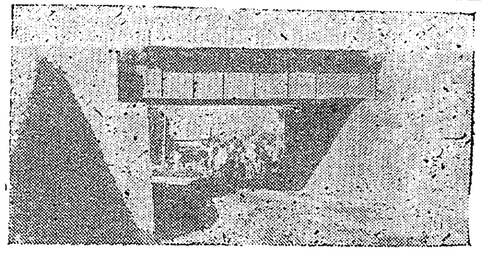
水不足は解消
工業用水も心配ない

現在工事は揚水ポンプを取つけ中であり土台の難工事は完了したので、あとは機械のすえつけを終る許りとなつている

大塚水道課長談

「予定よりも二カ月間遅れたが六月中には完成する目安がついて目下工事を督励している。この水道工事完成によつて、現在専用水道の不可能な家へも水は引けるし夏になるといつも水不足しているがこれらの悩みも解消する。平市に工場誘致となれば工業用水として水も必要であり、これに伴つて平市の人口が増加しても、今後は当分水不足の心配はなく十二分に供給する事が出来る」

鉄橋が低く交通難
錦、大倉間に地元民の悩み



錦町大倉より江栗に到る県道を、オーバーしてる常磐線（勿来、植田間）鉄橋（経間六米十）は開通当時架せられたもので、その後交通機関の発達と共に現在ではトラツク、その他の該箇所通過には、鉄橋が低いので、支障を来たしこれら機関の最大輸送（積荷）の悩みが多いとて、関係町村では、大倉、江栗を経て、川部、勿来方面への重要輸送路でもあるを以て、その要旨を述べ当局に善処方陳情したところ、経費を地元負担するならというので、二の足をふんでいる（写真はその現場）

産業事務協会

産業事務協会石城支部役員会は四日午前十時から石城地方事務所会議室で開き、二十八年度事業計画二十八年度予算審議ついて協議する

日渡・岩出に發電所
總合水利開發（林博士談）

常磐地区の総合水利開発事業の推進の途上にある鮫川土地改良組合（旧鮫川そ水）を根幹とした、水利開発事業は、県知事の県政策の中に盛つた、事業の一つであるだけに国土総合開発局が主体となつて調査を進めていた、その計画が漸く結実して起工の運びに進まんとしている、重要案だけにその責任を受けて実地に調査中の林工学博士は三十日午後四時、小名浜町役場を尋ねて、正副議長各種委員長の会合席上次の如き事業上のあり方を語つた

「水利の百%の利用を計画する事は、高所より逐次底きに向う計画と素堀でなく隧道を通水するという計画でなければ失敗する、それで鮫川の上遠野川と上遠野村根岸で合流した上流地点から上遠野、磐崎、湯本、鹿島小名浜と二町三ケ村に水路を引き、その下流たる小名浜町に百箇の水を給水せんとするものである、隧道は、途中漏水の心配なく却つて両側の圧力に依つて地下水が浸透して漏水所でなく幾千の増水が見込まれるというのが実際の利益である、それ許りでなく、上遠野そ水口地点が海抜六十米の高所であるから、左配の順序で通水すると湯本、日渡地内で六十尺の落差が発生し、更らに小名浜、鹿島の境界の岩出の高所で十五尺の落差が出来、二ケ所で発電所が出来、千キロの発電能力を有するなどが、この事業の大なる獲物であるという処が着眼点である、もちろんかんがい水の考えもなくてはならないが、その目的は工業用水であるからかんがい用水のためにはダムを築造して貯水を計画する事によつて十分であると語つた

これなれば小名浜町民としても異論のあるはずなく、且つ小名浜町への百箇の水は、江名、泉地区と港湾完成の暁に於ける給水上の完璧を期するためにも理想的な設計であると言い、将来、旧水路を新水路に切りかえするの用意もあるとその周到なる検討の極致を示したものと関係者らは感動していた

養蚕増産の相談
共同飼育所を新設か

石城郡養蚕連合会総会は五月五日午前十時から片倉製糸平工場で開き、二十八年度予算計上、二十七年度決算報告、蚕業増産技術員配置の件などについて審議する、なお総会終了後、磐城養蚕振興会総会にうつり製糸会社と養蚕家の共同飼育などの件について審議する

石城衛生講習会

石城支部衛生管理担当者講習会は十日午后一時から炭労会館に日本鋼管病院長石川之雄博士を招いて開かれる、講習は労働衛生について

常磐野球部
弘前大会出場

常磐炭砿硬式野球部の磐城チームは五月二、三日の両日青森県弘前市で開かれる東北ノンプロ野球大会に出場する

安全衛生協会

安全衛生協会第一回役員会は一日午后一時から労基署で開かれ次の件について協議する
①県安連総会結果報告②職長教育について③労働衛生管理者指導講習会について④安全見学について（電源開発）

セイパンニユース NO16

一枚でも千（せん）べいとは？

煎餅（せんべい）の起りは 茶の宗家千和久の弟子で幸兵衛と云ふ人が お茶ウケとして 小麦粉に砂糖を入れて焼き出すことを工夫しました（今の瓦せんべいの様なものです）それが大変評判がよかつたので和久より許されて千の幸兵衛と名付けたのがいつの間にか幸を省いて「せんべい」になつたと云われます、塩ツパイの、甘イの、辛イのといろ〳〵の味のせんべいを取揃へて

ゼツタイ安くてお美味しいとの評判が セイパンです

パンとおやつの店 株式会社 平製パン

随想 メーデーに寄す
池田好範

きようはメーデーである。われら勤労者のお祭りとして日本でも公然と行われるようになつたのは、民主日本となつてからで、今年で廿四回目に当る。高らかに労働歌を合唱し、街頭をデモ行進出来るようになつた日本も実に変つたものだと昔の事を回顧してみる

その昔は特高警察か目を光らし、左翼的な分子はリストにのせて不穏な行動に出ると容しやなく検束されたものである。天皇が行幸などの場合は、その沿線の宿屋に宿泊は許されず、不良分子は何んの理由もなく無事行幸が終るまで留置された演説会で一寸アジるような用語を発すると注意、出版物は一々検閲されて不穏な文字があると発禁正に自由を奪われた時代であつた。このような弾圧によつて左翼の勢力は次第に頭をもたげていろ〳〵な事件を起した

山形県蔵王の会議から日本共産党の全ぼうがハツキリし総検挙となつた。学校での騒ぎは早大事件にあり、早大にはその昔から革新的な思想が発達していた。しかし公然とメーデーに赤旗が先頭となつてなびくようになつたのは戦後からである

ソ連でもといつても映画でみたメーデーではあるけれど実に盛大ではあるけれども乱暴ものはいない。もつとも弾圧するものがいないから争うわけにはゆかぬので整然としている。中華民国でもプラツカードを掲げて粛然たるものであり参加している人々も嬉々として愉快に行進していた。日本のメーデーのみ何時も戦車が出動したり、武装警官が物々しく警戒せねば何故に行われないのであろうか、どうも不思議に堪えない。ラムネ弾やその他模擬戦争さながらのあの乱闘をまざ〳〵と見せつけられて、厳粛なるべきメーデー祭りが血で彩られるという馬鹿なことはもうやめてもらいたいと思う

常磐地区も一万五千からの参加者によつて一日堂々と行われるらしい。北鮮系の人々がどうの、炭労の分裂による争いがどうのと早くもデマは乱れ飛んでいるけれども、巷間伝いられるようなさわぎはあるまいと思う

再びいうメーデーは騒ぐことが趣意ではない、一日のお祭りであるから、決して争いを起さず静粛に行つて欲しい。それにしても今年は、湯本の酒商がメーデーを祝して焼酒のサービスをなすほか、平市飲食店組合が挙つてこの日茶菓の接待をやるという美挙は好ましい事である

市としても長橋及び一丁目、三丁目に「祝メーデー」の横断幕を掲げたこともメーデーが暴力的なものではないという証左である。市長は左翼的になつたというわけではない、日本人として日本特有のメーデーの穏健をあらしめたいものである

お役所頼むに足らず
江栗民ら県道工事に勤労奉仕

錦町大倉から江栗に到る県道側の下水溝は流水が悪るく、雨期ともなればばんらんし道路上にあふれ交通途絶するので、当局に善処方を陳情しているがはかどらず、業をにやした地元民らは、官庁相手にせずと江栗方部の町民有志らは久保木町議及び区長谷川市之助氏ほか二百名（男女）は二日間に亘りこれが清掃を兼ね下水溝の堀下げ工事に勤労奉仕した。堀り出した土塊は道路補装に利用するという一石二鳥の作業を完了し、附近の人々から感謝されている

（写真はその作業工事に奉仕している人々）

大谷石
五丁目 電六六 井上

冷しそば 初めました
花長
電一五二番

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町・電110・378

紳士用・婦人用
調製と修理の店
中央通り
電1168番
深谷靴店

キリン生ビール
アイスクリーム の店
雪印
近日開店致します
女店員数名募集致します
平和通り
マルヰ
電一三二一番

皆様の御要望に応じ
小型貨物車を増車致しました
御用命をお待して居ります
連絡は電話一八七番を御利用下さい
一般貸切貨物車東京―平間定期便
運転手募集 委細面談
磐城貨物自動車株式会社
平営業所
電話一八七番

問……この霜降牛肉でこの価額では安い？
答……本場より活牛で移入して直売するからね？
牛豚肉問屋
合名会社 緑屋
本店 一丁目 電五三九番
支店 中央通 電七九四番
良品廉売に優る商略なし

社員数名募集
お金を上手に殖したい方
お金を手軽に借りたい方
お気軽にお出で下さい
三菱殖産株式会社
東京都千代田区神田神保町三ノ二七
大蔵省受理第四七一号
平営業所 平市白銀町（電一、三八二）
福島営業所 福島市大町（電話三、六一七）
当社は全国相互金融協会（有力四〇社加盟）の正会員で全国主要都市六十箇所に営業所があります

自転車
自動車
オートバイ
一時預り
平市田町一番地
マサゴヤ

高らかに労働歌
平地区メーデーの盛況

労働者の祭典—第廿四回平地区統一メーデー大会は好日和に恵まれた五月一日常磐炭鉱をはじめ三十単産、約一万三千名（昨年は七千五百名）が参加して午前十一時半から平工高校庭で開かれ「再軍備に反対し平和憲法と民主々義擁護のために斗う」ほか十三項目の統一スローガンを掲げて祭典を終り午後一時三十分打上げ花火と共にデモ行進にうつった

この日午前十時ごろから常磐労組のブラスバンドを先頭に常磐五千五百名、古河好間炭労二千三百五十名、隅田川炭労三百名呉羽、水素、小野田、機労、日教組、国鉄、赤井等予想された八千名をはるかに上廻る一万三千名がメーデーの歌を高らかに続々集り、常磐の「自由の女神」「労働者の光」などを飾り付けたトラック八台がメーデーらしいふんいきをかもし、またこの大会らしい「首切り反対」「第五次反動吉田政府反対」などのプラカードを掲げていた

大会は十一時半、司会成田友美氏（日鉱）の開会の辞からメーデー歌合唱、大会宣言、議長に国鉄の松崎文吉氏の挨拶、猪狩（常磐）事務局長の経過報告、各単産の祝辞、松井代議士等のメッセージで議事を終り。ただちに市内デモ行進にうつり平駅前で万才を三唱して大会は午後三時半解散した

写真はメーデーに参加の各組合員（上）と市中行進（下）

内郷公民館
運営方針

内郷町公民館では年間行事計画について同館運営委、部落館主任合同会議を二十八日午後一時から役場会議室で開き、先ず赤土主事の運営方針についての挨拶後、各部落館主任から二十七年度行事報告並びに二十八年度行事計画についての意見を求めたところ、部落館共通行事は本館行事で催し、また不良化防止についての行事は今後一層拍車をかけて助言指導するよう願いたい、この行事の例をあげれば、白水第一部落館で子供のじゅくを開いて書道、花道などを指導し不良青少年の補導を務めているとの意見があり、運営委員会の総括要望として生活改善、結婚の簡素化などの行事は本館で催すよう努力してもらいたい、結局昨年度行事機構を全面的にかえ、末端まででしん透する行事運動を展開し本館行事を従、部落館行事を主にして年間行事計画を樹立して助言指導するよう根本方針を決定した

内郷高で
関西旅行

内高三年生九十六名の関西方面の修学旅行は、四日から五泊六日の予定で京都、大阪、奈良、伊勢、東京を旅行する

矢吹候補に同情集る
湯本町長選二日投票

強豪松本候補陣営に喰下り、追込戦に来てぐんと尻上りその差僅少に追込んだ矢吹候補派は、緊張をゆるめず最後の最後までがん張って是が非でも当選せしめねばと、涙ぐましい奮斗に、敢然同情が集り

「真に町を愛する候補者を当選させよう」

と青年婦人層からの支持が強まり形成は全く逆転し、投票を明日に控えて一日メーデーの日の夕刻に至り人気は正に拍仲して、四ッに組んだ五分の勝負とみられるに至った、当落の鍵とみられる、八仙浅貝とも松本派心ずも有和とは見受けられず当落は何れとも判断出来ず、全く僅少の接戦を演ずるものとみられている、二日の投票は午後六時で締切り、同七時から直ちに開票されるので午後九時までには当落が判明するものと思われる

病源依然不明
日素の熱病七十余名

（既報）小名浜町日本水素四寮に発生した原因不明の熱病は三十日も平保健所で調査中だが、培養した便には雑菌らしいものしか発見されず何病か決定困難をきわめている、だが発病者のいずれをみても下痢、吐、腹痛など起さぬところから軽症のパラチフスBではないかと言う説が強くなって来たいずれにしろ病源体が判きりしないので同所では培養した雑菌を県立衛生研究所ほか東北の各県の衛生研究所に送り調査してもらうなど同所でも白ネズミにより病源体の研究に乗り出した、調査の結果パラチフスでもないとすれば全く新しい病気が発見されるわけで調査の結果が注目されている、なお水素の患者は三十日にはぞくぞく全快し罹患者七十六名のうち三十名が仕事にたずさわれるようになった

下平窪に辻強盗
通行の看護婦さん御難

三十日午后七時ころ平市下平窪県道いわき橋上を通行中の同八木内看護婦角みどりさん（一七）は背後から無燈火自転車で来た男にコン棒らしきものでいきなり頭部をなぐられた上、首を絞られ所持していた現金七百円、本、裁縫道具その他在中のナイロン風呂敷を強奪して平市方面に逃走した一日平市署平窪駐在所に届出た、犯人は平市内のものと見られ捜査しているが、犯人の着衣、人相などが全然判らないため捜査は困難をきわめている

緑の羽根終る
二十六万八千円

平市の緑の羽根街頭募金は二十五日で終ったが目標三十万円（羽根五万本）をグッと下廻る二十六万七千百一円二十六銭（三万四千本）だった、しかし昨年の募金十五万四千円に比べると十一万円の好成績となっている、なお残った羽根一万六千本は来年の募金運動に廻すことになっている

謹告（庭球大会延期）

本社主催「浜通り軟式庭球大会」は都合により秋の大会まで延期と決定しました、右御了承御願い申上ます

常磐毎日新聞社

内郷高マラソン大会

内高校ではこのほど定時制五周年記念行事の一環としてマラソン大会を開き、昨年に比較して脚力が強くなり優秀な成績を示した、男子コースは学校前から磐崎村熊野神社まで往復十キロ、女子コースは学校前から湯本町鹿島坑入口まで往復九キロで、成績次の通り

▽男子（カッコ内はタイム）

①三年佐々木政雄（五四分五二秒）大会新
②三年塩野福雄（六二、〇五）
③一年小針直偉（六三、〇九）
④三年佐藤親房（六三、二〇）
⑤三年矢吹　晃（六三、四三）

▽女子

①三年氏家良子（五六、一五）
②一年菅野良子（五九、〇三）
③一年小林好恵（五九、一六）
④三年後藤寿美子（五九、三〇）
⑨一年津田重子（五九、四八）

県連青副会長
馬目氏就任

県連合青年会では二十九日郡山公民館に二十八年度評議員総会を開き、二十二郡市団約六十名出席、青年会館資金醸成に関する件等五議題に亘って協議され、役員選挙を行った結果、平市連及び石城郡連より次の役員が選出された。

▽平市連より
県連青副会長　馬目智夫
〃専任副議長　滝口勝久
〃政治副部長　伊藤武
▽石城郡連青より
県連青監事（会計監査）
下山田勇（郡連会長植田）

不良に因縁つけられ
着物を強奪さる

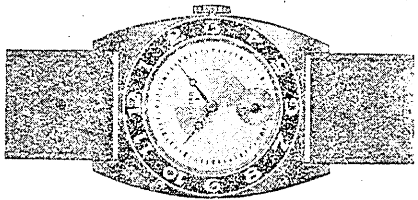
石城郡上小川村大字横川東北パルプ工場三輪車運転士井戸川六郎さん（三〇）は三十日午后五時三十分ころ磐越東線小野新町駅ホーム待合室で下り列車を待合せていたところ年令二十九、八才位のカキ色ズボンの一見香具師らしい男にジャンパーを交換しないかと言われたので「嫌だ」とはねたところこの野郎ふざけるなとえり首をつかみ同君の着ていた格子じま背広一着三輪車免許証一枚、小野新町小川郷間鉄道乗車券、現金千円を強奪して郡山方行列車で逃走したと平鉄道公安室に届け出た、平公安室では届出により郡山公安室に手配午后十時ころ駅ホームに下りたったところを逮捕した

むさとろ
割烹さつき
電八二二

ラジオ
月賦六ケ月 十ケ月
平二町目 日東商会

割烹 湘月
平電一〇七三

求土地建物
多数申込みあり至急買いたし
福島県知事登録済
平土地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六



御贈答に
時計と万年筆
（新型多数入荷）
セイコーの時計ナショナル電球
山崎時計店
平五電991番
平指定商のチケット歓迎

割烹 湖畔

登録商標
珍菓名物
じゃんがら
平市田町
電六九一番

Pearl
レストラン
真珠
おかへりに……
春の味覚は
フルツみつ豆
アンみつ豆
パール
TEL 1388

常磐炭礦の石炭
石炭は信用のある有名品がお徳です
火力の強い石炭
カラの少ない石炭
電37番 237番へ
二町目
常磐炭砿販売会社

寿し 生そば みつ豆
出前迅速
食事のデパート
不二屋
電八八六

お江戸寿し
出前迅速
割烹
春の召上りもの
ミツ豆
奈加や
平市才槌小路
電三九五

江戸前寿し
和洋食各種
一立チヨッキ二杯に付映画観覧券一枚サービス